

事業所名: グループホーム あじさい

作成日: 平成 24 年 10 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24 49	日常的な外出支援	利用者様の希望を把握し、その日の体調や天気に合わせて外出支援を行う。	公用車が入庫できたので今まで以上に外出がしやすくなった。ご家族や地域の情報を得ながら、利用者様の希望を第一に年間計画を立てこれまで以上の外出支援を行う。	12 ヶ月
2	2 3	地域との交流	利用者様が地域との交流をしながら暮らしていけるように事業所自体が地域に積極的に交流を持って行く。	ホーム自体が立地場所的な問題はあるが、地域の方々と積極的に交流を行う中で情報を得、それを元に年間計画を立て、おおいに参加してアピールしていく。	12 ヶ月
3	4 10 19	御家族の方々に利用者様の日常の生活を知っていただく	職員は利用者様等共に過ごし支えあう関係を保ちながら、利用者様を共に支えあう家族との関係を大事にしていく。	御家族が近くに住んでいる方はもちろん、遠方に居住している方々にも運営推進会議等で話し合った議事録やあじさい便り、写真やメッセージカードを入れて郵送し日々の生活状況をお知らせする。	6 ヶ月
4	40 41	利用者様がスタッフと共に食事を楽しむことが出来る	利用者様が家族的な雰囲気の中で食事ができるようにする。	食事介助者が多いため、全員で一緒に食事を摂ることは難しくなっている。数名の職員が2テーブルに分かれ同席し、一緒に食事をする。また、感想など伺い記録して今後の実践につなげる。食事の時間が楽しいと思っただけのような雰囲気作りをする。	6 ヶ月
5					ヶ月